



ちばの学童保育

2019年11月04日 発行 第117号

発行者 千葉県学童保育連絡協議会
船橋市本町3-4-3 千葉保育センター内
Tel: 047-424-8102 Fax: 050-3730-6088
E-mail: chibagakudo@nifty.com

学童保育における情勢

この度の台風15号19号とその後の豪雨災害で千葉県では、未曾有の大災害となりました。これらの影響により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

2015年4月から5か年間実施された「子ども・子育て支援法」で保育施設や放課後児童クラブ（学童保育）の必要数が各市町村で示され、その必要数に応じて施設数を増やしてきました。2020年4月からは、新たな「子ども・子育て支援計画」の実施が開始されます。

この新たな支援計画には、2018年9月に発出し「新・放課後子ども総合プラン」にある2023年度までに放課後児童クラブの受け皿を30万人分整備し、待機児童の解消を図る事が盛り込まれています。そのため各市町村の計画では、5歳児の保育施設の利用状況や幼稚園での預かり保育対象者も考慮する事や女性の就労者が80%になる事も考慮する様に指示されています。今年度から始まった保育の無償化で保育施設の利用希望者が増加している実態を行政がどこまで織り込めるかが今後の課題と思います。

2020年4月から実施される次期子ども・子育て支援事業支援計画は、次世代育成支援行動計画と並行して計画され、その内容は、両方の会議内容が盛り込まれます。

新たに盛り込まれる内容は、児童福祉法改正等により、自動虐待防止策や社会的養育の見直し、幼児教育・保育の質の向上、幼児教育・保育の無償化に伴い子育てのための施設等利用給付の円滑な確保等です。

しかしながら2015年度から実施された「放課後子ども総合プラン」で放課後児童クラブが各市町村の主体事業と定められた結果、千葉県内でも各市町村における取組に大きな格差が出来、深刻な問題となっています。この地域格差について千葉県も把握しており、今後も指導していくと言っています。

現在、各市町村で検討されている2020年度から5か年の計画は、公開会議ですので、その内容に关心を持ち、パブリックコメントや担当課との懇談等で利用者の意見を反映する事が必要です。

第54回全国学童保育研究集会 in 京都 10月19-20日開催報告

全国各地から3692人が集った恒例の研究集会が閉幕しました。第1日、特別報告では全国7カ所の自然災害被災地からの報告があり、さらに記念講演では池添素さんの、全ての保護者と指導員に暖かい応援のメッセージに勇気づけられました。第2日は32の分科会テーマ・57の教室に分かれ、それぞれ熱い議論や共感の場となりました。



記念講演での池添素先生（写真：千葉県連協）

第44回全国学童保育指導員学校・南関東会場 6月2日開催報告

神奈川県横須賀市にて540名ほどの参加者で開催されました。全体会は代田盛一郎先生（大阪健康福祉短期大学）による「遊びがはぐくむ子どもの世界（指導員の役割と遊びを捉えるまなざし）」、20の講座で開催されました。

代田先生の楽しい語り口と子どもたちの様子を交えての講演は、また聞きたいと好評でした。

来年は東京都にて6月開催です！

第39回 千葉県学童保育指導員学校 のお知らせ

12月8日に八千代福祉センターで行います。午前の全体会と午後には5つの分科会を予定しています。

参加費は3,000円、ただし県連協加盟団体の方、個人会員の方は2,000円です。1次締切は11月15日です。

詳しくはリーフレットとホームページをご覧ください。

指導員の学習、研修の場であると共に実践の交流の場です。

多くの指導員の皆さんの参加をお待ちしています。

全体会 10:00～	基調報告 全体講義A: 気になる子どもの対応 全体講義B: 保護者との関係作り
午後の 講座 13:00～	第1講座: 指導員の仕事 第2講座: 身近な災害に見る安全対策・危機管理 第3講座: 絵本の道案内 第4講座(運動実技): 子どもの頃の気持ちに戻って 第5講座(工作実技): ザ・学童クラフト!

読んでますか？月刊「日本の学童ほいく」は

- ① 働きながらの子育てに役立つ
- ② 指導員の実践に役立つ
- ③ 保護者と指導員の共感をつくるのに役立つ
- ④ 学童保育をよくする活動に役立つ雑誌です。

今後の特集テーマは…

11月号 働きながらの子育て

12月号 学童保育指導員の労働条件

1月号 学童保育の行事

2月号 第54回全国学童保育研究集会

3月号 学童保育の記録

お申し込みは千葉県学童保育連絡協議会まで

4万人が読んでいる 唯一の学童保育月刊誌！

月刊
日本の学童
ほいく



「日本の学童ほいくって、どんな雑誌なの？」
①働きながらの子育てに役立つ雑誌です
②指導員の実践(生活づくり)に役立つ雑誌です

③保護者と指導員の共感をつくるのに役立つ雑誌です
④学童保育をよくする活動をすすめるのに役立つ雑誌です

発行 全国学童保育連絡協議会
〒113-0033 東京都文京区本郷2-26-13
TEL 03-3813-0477 FAX 03-3813-0765
URL <http://www21.biglobe.ne.jp/~Gakubou>
E-mail zgk@zui-bi.globe.ne.jp

あなたも購読してみませんか？

「一人で悩まないで、子育てはみんなでいいこう」
「子どもは安心感のある生活のなかで、ゆっくり育っていくんだよ」
「日本の学童ほいく」は1974年の創刊以降ずっと、このようなメッセージを読者のみなさんに伝わづけてきました。
子どもを学童保育に通わせる保護者と、子どもたちといっしに毎日過ごしている指導員を書き下すなり、
働きながらの子育てを応援し、学童保育の充実の願い、そこにつぶやかれてる月刊雑誌です。
保護者のみなさん、指導員のみなさん、ぜひ一度、購読してみませんか。

そして、みんなで読んで、語って、楽しみながら、よりよい学童保育をつくりていきましょう。